

sayonara, Gangsters

I've started feeling... a little bit nice.  
Yes, indeed.  
I have a very nice, very nice, very nice feeling.

There's really nothing left for me to write.  
I've finally managed to catch up with the present.

I've had a bad feeling about things ever since I was born.

those who write imaginatively  
must be prepared to face a firing squad

It makes me feel very odd to say,  
I teach poetry at a poetry school.

Caraway was our treasure.

one Documented debate

6 children kneading dough, like kneading clay.

very, very nice.

Three seconds.  
Two seconds.

I'm at "The Poetry School" now.  
The room is dark.

I used to be a gangster.  
But I'm not a gangster now. Not anymore.  
So "Sayonara, Gangsters" is my name.

"I'm never Caraway."  
"You gangster home now?"  
"You're a gangster?"

Once upon a time...

And these names are said to have been  
given to people by their parents.  
I read that in a book.

We began naming each other.  
We ask the person we want to name us to give us a name.  
It's our method of courting.

I went over my desk and wrote  
the man's name on a sheet of paper. The  
man rolled over on the bed so that  
he faced the other way. He was  
scribbling my name in his little notebook.

The man took the paper I'd  
written his name on and read it.

"Thank you."  
"I used to be a gangster."  
"But I'm not a gangster now. Not anymore."  
So "Sayonara, Gangsters" is my name.

"The Fat Gangster" stepped into the room, lifting his laptop and  
apologizing for the inconvenient intrusion.  
Last of "The Beautiful Gangster" stepped into the room.  
A Book clutched my hand in hers, keeping her trap shut.

I like the word "Welcome home."  
Soggon says "Welcome home" when I come home at night.  
I'm not familiar with that "Welcome home" s.

HOLD THE CLOCK:  
GANGSTERS IN COUNTRY OF ROOTS.

横浜・象の鼻テラス  
2010/2/26(FRI), 27(SAT), 28(SUN)  
OPEN 6:45 P.M. START 7:30 P.M.

# ヨシコ・チュウマ meets ルートカルチャー Hold the Clock: 根の国の ギャング たち

「根の国」は、横浜、象の鼻、象の鼻テラスに於いて、2月26日(金)から28日(日)まで、3日連続で開催される。このイベントは、象の鼻テラスの「根の国」をテーマにした、ヨシコ・チュウマの最新作「根の国」の発表と、ルートカルチャーの「ギャングたち」の発表を兼ねて行われる。象の鼻テラスは、横浜、象の鼻、象の鼻テラスに於いて、2月26日(金)から28日(日)まで、3日連続で開催される。このイベントは、象の鼻テラスの「根の国」をテーマにした、ヨシコ・チュウマの最新作「根の国」の発表と、ルートカルチャーの「ギャングたち」の発表を兼ねて行われる。

INSTALLATION:

2010/2/14(sun) ~ 2/28(sun)

会期中無休、毎日ミニパフォーマンスあり(13:00 ~ 13:30)

○構成・演出・編集・振付: ヨシコ・チュウマ & The School of Hard Knocks ○テキスト提供: 高橋源一郎「はよろなら、ギャングたち」  
○ゲスト出演: もまたか静流・高橋源一郎 ○コンセプト: ROOT CULTURE ◆主催: ザ・スクール・オブ・ハード・ノックス・ジャパン  
◆共催: NPO 法人ルートカルチャー ◆特別協力: 象の鼻テラス ◆協力: 急な坂スタジオ/GOH Production/(株)ぱれっと/Image F/KAYA  
gallery+studio/PARADISE ALLEY BREAD&CO. ◆助成: 芸術文化振興基金/国際交流基金 ◆制作: ザ・スクール・オブ・ハード・ノックス/ルートカルチャー

ヨシコ・チュウマ  
meets ルートカルチャー

Hold the Clock:

根の国の  
ギャング  
たち

構成・演出・編集・振付：ヨシコ・チュウマ & The School of Hard Knocks

テキスト提供：高橋源一郎「さようなら、ギャングたち」

ゲスト出演：おあたか静流 高橋源一郎

コンセプト：ROOT CULTURE

音楽：瀬藤康嗣／おあたか静流 映像・写真：ジェイコブ・パークハート  
大野理恵／大石宏樹／志津野雷 ほか 照明：大野理恵／大島早保子  
フードクリエイション：宙トリップ [野村友里 (eatrip) & 勝見淳平 (PARADISE ALLEY)]  
宣伝美術：KINGCON DESIGN プロデュース：山岸清之進 & ROOT CULTURE

出演：ヨシコ・チュウマ／アースラ・イーグリー／キャサリン・ガラッソ／  
西村未奈／樋口信子／井上幸太郎／さの竜也／勝見淳平／猪熊恒和 (燐光群) ほか

本公演

2010年2月26日(金) 開場18:45 開演19:30\*

2010年2月27日(土) 開場18:45 開演19:30\*

2010年2月28日(日) 開場18:45 開演19:30

前売り：3000円 当日：3500円

\*学生は500円引き(当日学生証の提示をお願いします) \*小学生以下無料(公演中は他のお客様のご迷惑にならないよう、ご配慮下さい)  
\*公演後、ヨシコ・チュウマとゲストによるポストトークを企画します。  
26日：小崎哲哉 (ART iT編集長) × ヨシコ・チュウマ 27日：高橋源一郎 × ヨシコ・チュウマ  
\*開演までの時間、宙トリップによる天然酵母のパンや鎌倉野菜のスープも提供します。(有料)

インスタレーション展示

2010年2月14日～28日 9:00～17:00 象の鼻テラス {入場無料}

\*舞台セットと映像を展示し、会期中は毎日30分の公開リハーサルをかねたミニパフォーマンスを行い、  
作品を日々変化させていきます(毎日13:00～13:30)。

チケット予約受付・前売り販売

(インターネット前売り予約→1月下旬より)

ルートカルチャーウェブサイト→<http://rootculture.jp/>

(前売りチケット販売→2月14日より)

横浜：象の鼻テラス→TEL:045-661-0602 WEB:<http://www.zounohana.com>

鎌倉：PARADISE ALLEY (鎌倉市小町1-13-10 鎌倉農協連合即売所内 JR鎌倉駅東口より徒歩3分)

主催：ザ・スクール・オブ・ハードノックス・ジャパン 共催：NPO法人ルートカルチャー 特別協力：象の鼻テラス  
協力：急な坂スタジオ / GOH Production / (株)ばれっと / Image F / KAYA gallery + studio / PARADISE ALLEY BREAD & CO.  
助成：芸術文化振興基金 / 国際交流基金 制作：ザ・スクール・オブ・ハードノックス / ルートカルチャー

◆ヨシコ・チュウマ (中馬芳子)

(ダンサー、振付家、演出家、スクール・オブ・ハードノックス芸術監督)  
大阪生まれ。1976年渡米し、80年にスクール・オブ・ハードノックスを創立、以来同カンパニー芸術監督を務める。2度にわたり、NYのパフォーミングアーツ界で優れた作品に与えられるベッシー賞を受賞(98年、07年)。全米芸術基金やグッケンハイム基金、国際交流基金などからも助成を受け、アメリカ国内はもとより中央ヨーロッパ、中東、アジアなど世界各地で精力的な活動を続けている。2000年～2003年には、アイルランドのダグダ・ダンスカンパニー芸術監督も兼任。現在最も革新的なコレオグラファーの一人として認識される存在である。そのキャリアの中で、スティーブ・バクストン、クリスチャン・マークレイ、メレディス・モンクなど現代米国を代表するアーティストらと交流を深め、近年はマケドニア、ルーマニア、ヨルダンといった非西欧社会を中心に、地域コミュニティと深く関わった創作を行っている。2009年Newsweek誌による「世界が尊敬する日本人100人」にも選出された。

◆ルートカルチャー ROOT CULTURE

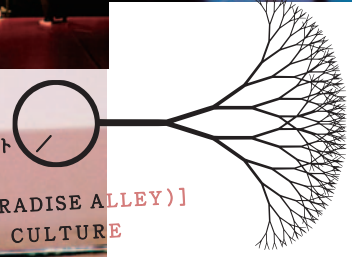
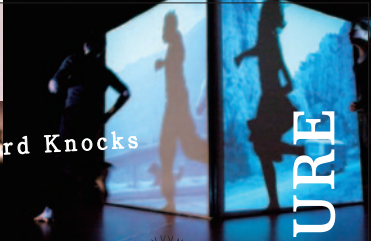
2006年に発足した、鎌倉を拠点にするアーティストたちが中心になって活動するクリエイティブチーム。それぞれが音楽家、フードクリエイター、映像ディレクター、俳優、ダンサー、アートプロデューサー、編集者等々、様々なジャンルを専門とする。同年からNPO法人としても活動し、現在は鎌倉市内の寺社仏閣や歴史的建造物を活用したライブ、展覧会、シンポジウム、ワークショップなどを開催したり、自分たちの畑での野菜づくりを行うほか、フリーペーパーやウェブサイトで鎌倉からメッセージを発信している。根をモチーフにしたロゴはクリエイティブユニット生意気によるデザイン。

横浜・象の鼻テラス

横浜市中区海岸通1丁目 みなとみらい線「日本大通り駅」1番出口より徒歩3分  
TEL:045-661-0602 WEB:<http://www.zounohana.com>

▼お問い合わせ・詳細はルートカルチャーウェブサイトへ <http://rootculture.jp/>  
◆チケット予約メールアドレス: [yoshiko2010@rootculture.jp](mailto:yoshiko2010@rootculture.jp)

ROOT CULTURE



ROOT CULTURE

